

15-24. ME 機器の清拭と消毒方法

(ME 機器管理センター)

目次

I. 概要.....	3
II. ME 機器の清拭について.....	3
III. ME 機器の消毒について.....	4
IV. 病原体が検出された患者に使用した ME 機器を返却する基準と注意点.....	6

I. 概要

医療器具関連のアウトブレイクの原因として、病原体による環境表面の汚染がある。病原体の伝播を防止するために、ME 機器の使用後は清拭と消毒の感染予防策を講じることが重要である。

II. ME 機器の清拭について

ME 機器管理センターから貸し出ししている ME 機器の患者使用後は、各部署で手袋を着用のうえ「清拭」し ME 機器管理センターに返却する（各部署で消毒はしない）。ME 機器管理センターから長期間貸し出ししている ME 機器、および部署管理の ME 機器は各部署内で「清拭」と「消毒」を実施する。

1. ME 機器の清拭方法

- 1) 水道水を染み込ませたガーゼをしぼり清拭する。

注：クリーンキーパー、セーフキープ、エタワイパーは使用禁止（消毒液に含まれる界面活性剤により ME 機器が故障するため）

清拭の方法	
手袋を着用し、ガーゼに水道水を染み込ませてからしぼります。	水道水をしぼったガーゼで ME 機器を拭いてください。
	

ME 機器に直接水道水や消毒液を噴霧しないでください。



ME 機器は防水ではありませんので薬液が内部に侵入し故障する恐れがあります。

2. 病原体が検出された患者に使用した ME 機器の清拭方法

- 1) 水道水を染み込ませたガーゼをしぼり清拭する。

注：クリーンキーパー、セーフキープ、エタワイパーは使用禁止（消毒液に含まれる界面活性剤により ME 機器が故障するため）

- 2) 病原体が検出された患者に使用した ME 機器はビニール袋に入れて「病原体名」を記載してから、ME 機器管理センターに返却する。
- 3) 新型コロナウイルス（SARS-CoV2）については「コロナ」等の記載はしない。
- 4) 多剤耐性アシネトバクター（MDRA）が検出された患者に使用した ME 機器の消毒方法については、ME 機器管理センター（内線 7002）に連絡する。

III. ME 機器の消毒について

ME 機器管理センターに返却された ME 機器を取り扱う際は、消毒が完了するまで手袋を着用する。

1. 病原体が検出されていない患者に使用した ME 機器に対する消毒液

- 1) クロルヘキシジングルコン酸塩

品目コード	品目名称	規格名
2770326	<規>ヒビテングルコネート液	20% 500mL
販売名		成分・含量
ヒビテン [®] ・グルコネート液 20%		クロルヘキシジングルコン酸塩を 20w/v%含有
	【消毒液の作成方法】 本品 10mL に対し、総量が 2000mL になるよう水で希釈し、0.1%消毒液を作成しスプレーボトルに注入する。スプレーボトルの消毒液は毎日交換する。	
	【消毒の方法】 1) ガーゼもしくは機械拭き布に消毒液をしみ込ませてからしぼる。 2) しぼったガーゼもしくは機械拭き布で ME 機器を拭く。	

2. 病原体が検出された患者に使用した ME 機器に対する消毒液について

ME 機器の消毒には、ガウン、マスク、手袋を着用する。下表の消毒液を使用する。

病原体名	指定の消毒液
クロストリジウム・ディフィシル(CD)	0.1% 次亜塩素酸ナトリウム
ノロウイルス	
ロタウイルス	
新型コロナウイルス (SARS-CoV2)	
※上記4種以外	70% エタノール

1) 次亜塩素酸ナトリウム

品目コード	品目名称	規格名
2341290	ヤクラックスD液 (次亜塩素酸 Na) 1%	1% 1kg
販売名	有効成分	
ヤクラックスD液 1%	100g 中 次亜塩素酸ナトリウム 8.0g (有効塩素 1.00%)	
	【消毒液の作成方法】 本品 10mL に対し、総量が 100mL になるよう水で希釈し 0.1% の消毒液を作成する。 使用後の消毒液は下水道に水道水で希釈しながら排水する。	
	【消毒の方法】 (1) ガーゼに希釈した消毒液をしみ込ませてからしぼる。 (2) 消毒剤をしぼったガーゼで ME 機器を拭く。 (3) 1 分間放置する。 (4) ガーゼに水をしみ込ませてからしぼる。 (5) 水をしぼったガーゼで ME 機器を拭く。 (6) 最後に乾燥ガーゼで乾拭きする。	

2) エタノール

品目コード	品目名称	規格名
2313300	<規>消毒用エタノール	500mL
販売名	有効成分	
消毒用エタノール「ヤクハン」	100mL 中 エタノール 83mL (76.9~81.4vol%)	
	【消毒液の作成方法】 本品は希釈せず、原液を使用する。	
	【消毒の方法】 (1) ガーゼに消毒液をしみ込ませてからしぼる。 (2) 消毒液をしぼったガーゼで ME 機器を拭く。	

IV. 病原体が検出された患者に使用した ME 機器を返却する基準と注意点

病原体が検出された患者に使用した ME 機器の返却基準は下記のいずれかとする。

1. 患者退院時
2. ME 機器の一連の使用が終了した時（同患者に退院まで使用しない時）

注) ICU、救命救急室（初療室）、手術部、中央診療検査 I・II、医科・歯科外来において、ME 機器管理センターから長期貸し出ししている ME 機器、および部署管理の ME 機器は各部署内で清拭と消毒を実施する。